

地域再生プロジェクトの推進上の課題等について

市町村名	礼文町	プロジェクト名	元気な礼文づくりプロジェクト	採択年度	平成20年度
------	-----	---------	----------------	------	--------

1. 「地域再生プロジェクトの効果・成果」について

項目	成果目標値	達成状況 [平成22年9月現在]
交流人口の増	H19年度：18万人 → H24年度：18万3千人	16万3千人 (H21年度実績比 9.4%減)

2. 「プロジェクト推進にあたっての課題・問題点等」について

交付対象事業(実施主体名・区分)	実施期間	H22交付金内示額 (千円)	事業実施にあたっての課題・問題点等
元気な礼文づくりプロジェクト	H20～H24	3,000	本プロジェクトの推進にあたり、各事業に取り組んでいるものの、交流人口の減少に歯止めがかからない状況である。
島情報チラシ・フットパスマップ製作事業 (礼文町観光協会・公)	H20～H24	300	・チラシによるPR効果や、外国人観光客向けのWEB製作により、今後の観光客誘致が大いに期待できるが、受入側の施設面などの整備が課題。
祭り・イベント開催事業 (礼文町観光協会・公)	H20～H24	500	・内容が充実され参加者の満足度が高い。一層のイベント完成度アップを図る。
島グルメ発見事業 (礼文町観光協会・公)	H20～H22	500	・特産品の新たな活用法を発見できたが、今後さらに利用食材の幅を広げる必要がある。
体験モニターツアー実施事業 (礼文町観光協会・公)	H20～H22	1,000	・礼文島の魅力を効果的に導入することにより、個人集客型観光の発展が期待できるが、体験・滞在型のツアーを提供できるような素材づくりが肝心である。
地域水産物PR事業 (礼文町水産振興協議会・住・公)	H20～H24	700	・礼文島の水産物の魅力が多くの人に理解されたが、今後さらに交流人口の増加に向けた積極的な事業展開が必要。
おかみさんの会開催事業 (礼文町観光協会・公)	H20～H24	0	・事業の推進によりおかみさんたちの相互理解が図られたものの、繁忙期の活動が多く参加者が偏る傾向がある。
観光トレッキングサポートバス運行事業 (礼文町観光協会・公)	H20～H24	0	・島内交通の利便性が図られたものの、利用者が少ないため、観光客へのPR・周知が必要。
高校生花ガイドボランティア事業 (団体・住)	H19～	0	・貴重な高山植物の植生保護のため、また、町内外の人々に対しての環境美化意識高揚のためにも効果的な事業展開がされている。今後は、一般町民や観光客などとの連携も視野に入れる。
観光大使活動事業 (団体・住)	H18～	0	・礼文島の効果的なPRが行われ、児童生徒の貴重な体験活動として位置付けられていることから、特別な課題・問題点等はない。

3. 「支援期間終了後の事業継続の方向性」について

商工業者や民間団体等との協働による取組みにあっては、財源の確保は直接受益者の負担をもって充て、公共性の高いものは町が支援を行うなどのバランスを図り、今後は形や手法を変えながらも地域ぐるみ、住民ぐるみで無理なく将来的にも継続できるものとしていく。

4. 「その他、プロジェクト全般を通じた質問・意見等」について

--